

I 総括事項

1 県内の状況

三重県の平成23年度末の市町数は14市15町、一部事務組合は12事務組合です。

平成23年10月1日現在の行政区域内人口は、1,848,107人、世帯数709,355世帯であり、平成22年度より人口は6,635人の減少、世帯数で5,651世帯の増加となりました。

なお、県内全域が「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条に基づく計画処理区域となっています。

区 分	県 計	市 計	町 計
面 積 (k.m ²)	5,777.31	4,032.93	1,740.38
世帯数 (世帯)	709,355	623,999	85,356
人 口 (人)	1,848,107	1,615,874	232,233

2 一般廃棄物処理事業経費

(1) 歳入及び歳出

廃棄物処理事業経費歳入の内訳は、一般財源が29,048,928千円(77.5%)、特定財源が8,423,792千円(22.5%)、合計が37,472,720千円で平成22年度より0.1%の減少となっています。

なお、割合としては、ごみ処理にかかる歳入が全体歳入額の84.2%を占めています。

一方、廃棄物処理事業経費歳出の内訳は、建設・改良費が4,468,252千円(12.0%)、処理及び維持管理費が29,165,721千円(77.9%)、その他3,786,857千円(10.1%)となっています。

建設・改良費の内訳は、ごみ処理施設の建設に係る経費は4,118,103千円、し尿処理施設の建設に係る経費は350,149千円となっており、建設・改良費全体は平成22年度と比較して16.7%減少しています。また、処理及び維持管理費の内訳は、ごみ処理施設に係る経費は24,705,841千円、し尿処理施設に係る経費は4,459,880千円となっており、処理及び維持管理費全体は平成22年度から4.0%増加しています。

歳入歳出のうち、紀伊半島大水害の災害廃棄物処理に係る経費は623,728千円となっています。

【歳入内訳】

(単位：千円)

区 分		ご み	し 尿	計
特定 財源	国庫支出金	530,013	67,765	597,778
	都道府県支出金	304,521	110,196	414,717
	地方債	2,234,339	48,061	2,282,400
	使用料及び手数料	2,755,354	349,908	3,105,262
	その他	1,784,354	239,281	2,023,635
	小 計	7,608,581	815,211	8,423,792
一般財源		23,935,911	5,113,017	29,048,928
合 計		31,544,492	5,928,228	37,472,720

注 1：2重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

注 2：災害廃棄物処理経費を含む。

【歳出内訳】

(単位：千円)

区 分		ご み	し 尿	計	
建設・ 改良費	工 事 費	収集運搬施設	1,301	333	1,634
		中間処理施設	3,681,693	252,855	3,934,548
		最終処分場	316,985	15,985	332,970
		その他	21,151	78,141	99,292
	調 査 費		96,973	2,835	99,808
	小 計		4,118,103	350,149	4,468,252
処理及び 維持管理費	人 件 費	一 般 職	2,178,141	643,928	2,822,069
		技 能 職	収集運搬費	3,010,976	183,496
	中間処理費		1,342,386	37,033	1,379,419
	最終処分費		281,026	66,255	347,281
	処 理 費	収集運搬費	793,738	27,704	821,442
		中間処理費	5,868,051	1,670,111	7,538,162
		最終処分費	511,292	136,483	647,775
	車両等購入費		119,940	22,263	142,203
	委 託 費	収集運搬費	4,550,057	403,209	4,953,266
		中間処理費	4,818,086	1,056,464	5,874,550
		最終処分費	979,411	105,086	1,084,497
		その他	241,799	106,390	348,189
	調査研究費		10,938	1,458	12,396
小 計		24,705,841	4,459,880	29,165,721	
そ の 他		2,720,548	1,066,309	3,786,857	
合 計		31,544,492	5,876,338	37,420,830	

注 1：2重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

注 2：災害廃棄物処理経費を含む。

3 廃棄物処理施設

(1) ごみ処理施設

ごみ処理施設は、11市4町5事務組合に29施設設置され、処理能力は2,604 t /日です。

施設種別	焼却処理施設			ごみ燃料化施設	合計
	全連続	准連続	バッチ		
施設数	9	0	13	7	29
処理能力 (t/日)	1,770	0	349	485	2,604

※ 平成23年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

(2) 粗大ごみ処理施設

粗大ごみ処理施設は、7市1町3事務組合に13施設設置され、処理能力は508 t /日です。

施設種別	破碎施設	圧縮施設	併用施設	計
施設数	10	0	3	13
処理能力 (t/日)	464	0	44	508

※ 平成23年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

(3) 資源化等を行う施設

資源化等を行う施設は、10市6町5事務組合に61施設設置され、処理能力は958.94 t /日です。

施設種別	選別	圧縮・梱包	ごみ堆肥化	その他	計
施設数	24	25	5	7	61
処理能力 (t/日)	308.3	310.3	10.12	330.22	958.94

※ 平成23年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は重複する施設を全て含む。

(4) 埋立処分地施設

埋立処分地施設は、12市7町3事務組合に36施設設置されており、年間埋立量は76,918m³であり、全体容量6,839,364m³であり、残余容量1,452,993m³です。

施設種別	山間	平地	計
施設数	30	6	36
全体容量(m ³)	6,434,529	404,835	6,839,364
年間埋立量(m ³)	75,248	1,670	76,918
残余容量(m ³)	1,390,476	62,517	1,452,993

※ 平成23年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 埋立終了施設は含む。

(5) し尿処理施設

し尿処理施設は、6市1町7事務組合に27施設設置されており、処理能力は3,164kℓ/日です。

施設種別	嫌気性	好気性	標準脱窒素	高負荷脱窒素	膜分離	下水投入	計
施設数	0	2	6	9	8	1	26
処理能力(kℓ/日)	0	39	803	1,247	775	300	3,164

※ 平成23年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は重複する施設を全て含む。

4 一般廃棄物処理事業従事職員（自治体）

平成 23 年度末における一般廃棄物処理事業従事職員は、ごみ処理で 1,140 人、し尿処理で 148 人が従事しており、ごみ処理従事者が 88.5%を占めており、ごみ処理従事者のうち、収集運搬職員が 43.3%を占めています。

（単位：人）

	一般職		技能職				合計
	事務系	技術系	収集運搬	中間処理	最終処分	その他	
ごみ処理	255	70	494	241	59	21	1,140
し尿処理	70	18	32	15	9	4	148
合計	325	88	526	256	68	25	1,288

5 一般廃棄物処理業者関係

一般廃棄物処理の委託・許可件数は、ごみ処理の委託業として 170 件、許可業として 1,163 件あり、うち、収集運搬に伴う件数が 91.9%を占めています。

し尿処理の委託・許可件数は、委託業として 16 件、許可業として 128 件あり、ごみ処理と同様、収集運搬が大部分で 95.8%を占めています。

また、業者数としては、合計 698 業者、6,247 人の従業員が従事しています。

（単位：件）

	収集運搬		中間処理		最終処分		合計	
	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業
ごみ処理	114	1,111	45	50	11	2	170	1,163
し尿処理	11	127	3	1	2	0	16	128
合計	125	1,238	48	51	13	2	186	1,291

	ごみ（し尿兼業を含む）	し尿（ごみ兼業を含む）	業者数の実数の計
業者数（件）	634	111	698

	収集運搬 （他処理を含む）	中間処理 （他処理を含む）	最終処分 （他処理を含む）	従業員数の 実数の計
従業員数（人）	5,879	717	215	6,247

6 収集運搬機材

市町・一部事務組合、委託業者及び許可業者の所有するごみの収集運搬機材の合計台数は、5,555台、積載量は16,105tです。

また、し尿の収集運搬機材の合計台数は、640台、積載量は2,491klです。

	ごみ収集運搬機材(積載量: t)												
	直営分				委託業者分				許可業者分				合計
	収集車	運搬車		運搬船等の船舶	収集車	運搬車		運搬船等の船舶	収集車	運搬車		運搬船等の船舶	
		収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理		
台数	329	26	29	0	523	4	54	7	3,801	714	59	9	
積載量	822	53	130	0	1,189	12	486	106	10,751	1,840	589	127	16,105

	し尿収集運搬機材(積載量: kl)												
	直営分				委託業者分				許可業者分				合計
	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	
	バキューム車	その他			バキューム車	その他			バキューム車	その他			
台数	12	0	10	0	86	16	12	2	457	17	25	3	
積載量	21	0	62	0	359	57	89	50	1,503	82	213	55	2,491

7 収集形態

ごみの収集量は570,442 t/年（平成22年度比：0.6%増加）、し尿（浄化槽汚泥を含む。）の収集量は642,130 kl/年（平成22年度比：2.0%減少）です。

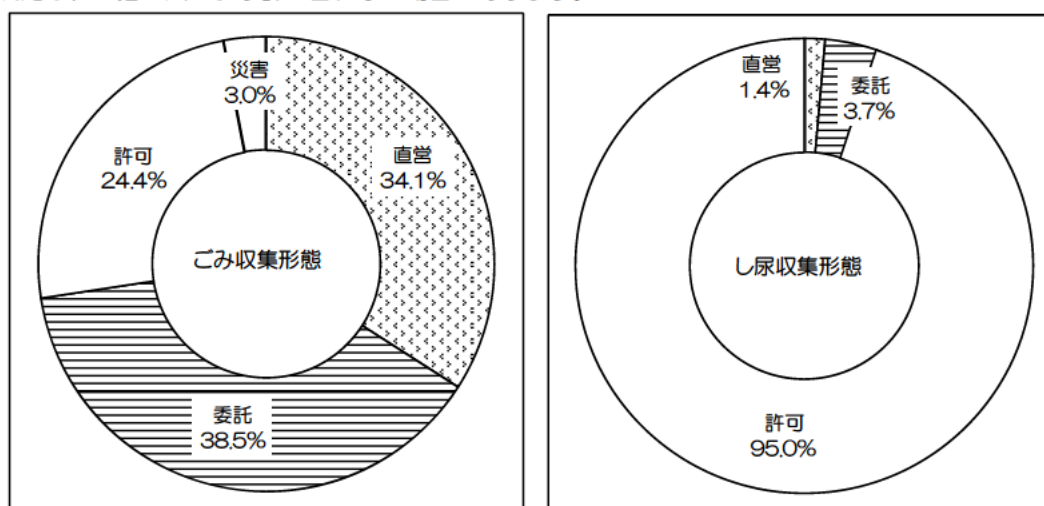
形態別のごみの収集量は、直営が200,827 t/年（平成22年度比：5.0%減少）、委託が226,290 t/年（平成22年度比：4.8%増加）、許可業者によるものが143,325 t/年（平成22年度比：2.3%増加）です。

また、平成23年度は紀伊半島大水害により、災害廃棄物が17,615 t/年発生しました。

形態別のし尿の収集量は、直営が8,682 kl/年（平成22年度比：2.2%減少）、委託が23,507 kl/年（平成22年度比：9.9%減少）、許可業者によるものが609,941 kl/年（平成22年度比：1.6%減少）です。

区 分		収 集 量 ごみ：(t/年) し尿：(kl/年)	構 成 (%)	前年度比 (%)	
ご み	市町・組合によるもの	直 営	200,827	34.1	-5.0
		委 託	226,290	38.5	4.8
		小 計	427,117	72.6	-0.0
	許可業者によるもの		143,325	24.4	2.3
	計		570,442	97.0	0.6
	災害廃棄物		17,615	3.0	—
	合 計		588,057	100.0	3.7
し 尿	市町・組合によるもの	直 営	8,682	1.4	-2.2
		委 託	23,507	3.7	-9.9
		小 計	32,189	5.0	-7.9
	許可業者によるもの		609,941	95.0	-1.6
	合 計		642,130	100.0	-2.0

※ 構成比は、四捨五入により計と合わない場合があります。



8 処理形態

平成 23 年度におけるごみの処理量は、646,953 t/年（平成 22 年度比：2.7%増加）、し尿（浄化槽汚泥を含む）の処理量は 642,206 kl/年（平成 22 年度比：2.0%減少）です。

ごみの形態別処理量としては、直接焼却処理量は 408,136 t/年（平成 22 年度比：0.8%増加）、粗大ごみ処理量は 28,545 t/年（平成 22 年度比：1.3%減少）、堆肥化処理量は 2,178 t/年（平成 22 年度比：17.5%増加）、燃料化処理量は 86,121 t/年（平成 22 年度比：1.5%増加）、その他資源化等処理量は 46,818 t/年（平成 22 年度比：29.2%増加）、その他処理量は 3,951 t/年（平成 22 年度比：399.1%増加）、直接資源化量は 46,488 t/年（平成 22 年度比：3.4%増加）、直接埋立量は 24,332 t/年（平成 22 年度比：24.5%減少）です。

また、自家処理量は 384 t/年（平成 22 年度比：16.9%減少）です。

し尿の形態別処理量として、し尿処理施設での処理量は 632,239 kl/年（平成 22 年度比：2.0%減少）、下水道投入量 9,891 kl/年（平成 22 年度比：0.4%増加）、その他処理は 70 kl/年（平成 22 年度比：32.1%増加）です。

区 分		収集量 ごみ：(t/年) し尿：(kg/年)	構成(%)	前年度比(%)	
ご み	処理施設による 処 理 量	直接焼却	408,136	63.1	0.8
		粗大ごみ処理	28,541	4.4	-1.3
		堆肥化	2,178	0.3	17.5
		飼料化	0	0.0	前年度実績なし
		メタン化	0	0.0	前年度実績なし
		燃料化	86,121	13.3	1.5
		その他資源化等	46,822	7.2	29.2
		そ の 他	3,951	0.6	399.1
		直接資源化	46,488	7.2	3.4
		直接埋立	24,332	3.8	-24.5
		小 計	646,569	99.9	2.8
	自 家 処 理	384	0.06	-16.9	
計	646,953	100.0	2.7		
し 尿	処理施設による 処 理 量	し尿処理	632,239	98.4	-2.0
		ごみ堆肥化	0	0	前年度実績なし
		メタン化	0	0	前年度実績なし
		下水道投入	9,891	1.5	0.4
		農地還元	0	0	前年度実績なし
		そ の 他	70	0	32.1
		小 計	642,200	100	-2.0
	自 家 処 理	6	0	-66.7	
計	642,206	100	-2.0		

※ 災害廃棄物を含む。